

日 絹 月 報

平成 24 年 6 月号 第 423 号

発行：一般社団法人日本絹人織織物工業会

日本絹人織織物工業組合連合会

Tel 03-3262-4101

URL <http://www.kinujinsen.com>

日絹月報はホームページでも閲覧できます。

— 本号の主なニュース —

1. 絹・合織織物普及事業に係る審査会の開催について
2. JFW-JC2013、PTJ の出展者募集開始
3. 第 60 回繊維通商問題研究会の開催
4. SCM 協議会 平成 24 年度 通常総会の開催
5. 平成 24 年度自家発電設備導入促進事業費補助金について

◇ 絹・合織織物普及事業に係る審査会の開催について ◇

当会は絹・合織織物普及事業に係る選定審査会を 6 月 5 日に開催し、平成 24 年度の公募による申請内容について審査し、①展示会開催等助成事業、並びに②展示会出展支援事業(海外展)について、夫々対象事業、並びに展示会出展者の選定を行った。結果、展示会開催等助成事業については 45 団体(組合)から申請のあった事業に対し助成金の交付決定を行い、また、展示会出展支援事業(海外展)については 18 企業(9 組合)に対して支援することになった。

◇ JFW-JC2013、PTJ の出展者募集開始 ◇

日本ファッション・ウィーク推進機構の JFW テキスタイル事業運営委員会は 11 月の JFW-ジャパン・クリエーション(JC)2013、プレミアム・テキスタイル・ジャパン(PTJ)2013 秋冬の出展募集開始を発表した。JC は 3,000 m²、PTJ は 2,000 m² の規模で開催。今年 5 月の PTJ は場所を東京ビッグサイトから東京国際フォーラムでの開催となったが、来場者は昨年を超え、内容も充実したことで再評価されており、11 月の JC、PTJ も期待は大きい。

また、当会は展示会出展支援事業(国内版)として、日本独自の絹織物や高機能性をする合織織物を国内外にアピールするために、インターネット(ホームページ)を通じて JC 出展の呼び掛け(公募)を行った。

なお、受付締切日の6月20日までに出品を希望したものについては、審査会に諮り出品者を選定する。

展示会名

・JFW ジャパン・クリエーション2013

会 期：平成24年11月20日(火)～21日(水)

会 場：東京国際フォーラム

展示スペースは当会が確保し、日絹ブースとして出品者に割り当てる。

◇ 第60回繊維通商問題研究会の開催について ◇

5月31日に、第60回繊維通商問題研究会が開催され、(1)日本の繊維貿易の現状、(2)EPA交渉の状況(①日EU FTA、②日中韓FTA交渉開始合意、③TPP)(3)日豪EPA交渉、(4)EPA産業協力の状況、(5)ブラジルへの繊維産連ミッションの派遣結果概要報告、(6)日中韓繊維産業協力会議WG(実務委員会)結果概要報告等について、各々説明があり意見交換が行われた。

(1) 日本の繊維貿易の現状についての報告内容は次のとおり。

1. 輸出入全般の動向

2012年1～3月の累計で輸出は前年同期比101.4%(円ベース)、輸入は同104.1%となった。2009年～2011年と回復してきたが、頭打ちの感あり。ドルベースでは1～3月累計で輸出は前年同期比104.9%、輸入は107.9%と漸増。

2012年3月単月に関しては、輸出は円ベースで72,266百万円(前年同月比101.3%)、輸入は円ベースで305,103百万円(前年同月比106.7%)。

(輸出)

1～3月累計で、円ベースは、前年比で繊維原料は102%、糸類(紡績糸・合繊糸)は103%(合繊糸は約104%、綿糸は約62%)、織物は105%(綿織物は94%、合繊織物は112%)、二次製品は約98%。

(輸入)

1～3月累計で、円ベースは、前年比で繊維原料は86%、糸類(紡績糸、合繊糸)87%(綿糸は62%、毛糸は142%、合繊糸は92%)、織物は97%(綿織物76%、毛織物104%、合繊織物110%)、二次製品は約106%。

2. 各地域・国別輸出入の動向

(輸出)

- ①. 2012年1～3月累計で、円ベースでは、東南アジア（中国含む）向けは前年比101.2%と横ばい、欧州91.0%と引き続き減少、米州112.7%と微増。
- ②. アジアでは、タイ向け127.5%、ベトナム向け約117%、インドネシア向け110%とアセアン主要国向けが増加。台湾、韓国、パキスタン、バングラディッシュ向けは減少。中国は約100%。

（輸入）

- ① 2012年1～3月累計で、円ベースでは、東南アジアが前年比104.5%、欧州100.7%、米州88.8%で減少。
- ② アジアでは、ベトナム125.5%、インドネシア125.3%、ミャンマーから140.0%、アセアン全体では122.4%と世界全体（104.0%）以上の水準の輸入、バングラディッシュは185.5%と依然大幅増。パキスタン103.6%、インド107.8%、中国は101.1%と横ばい。中国の構成比は71.0%と漸減。

3. その他

EPA交渉の状況については、日豪交渉が急展開の可能性がある等が報告された。

◇ SCM 協議会 平成 24 年度 通常総会の開催 ◇

繊維産業流通構造改革推進協議会（通称：SCM 協議会）第1回理事会が6月6日に開催された。開会に先立ち、馬場会長は「我々の繊維ファッション産業界は混迷した、先の見えにくい環境にある。こういう時こそ、取引のルールやSCMの取組みを示している「取引ガイドライン」をお互いのビジネスに活用することが重要だ。一昨年から取り組みを始めた、「生産供給に関わる情報の共有化」であるが、現在TAプロジェクトでは、国内外に対応可能な幾つかの情報基盤について、具体策の検討を進めており、本年11月に予定している「経営トップ合同会議」では具体策が答申されるものと考えている。」と挨拶をした。

また、来賓の経済産業省田川繊維課長は「夏の電力事情が予断を許せない状況での引き続き節電への協力を申し上げる。繊維産業に関してはサプライチェーンの多段階構造の課題を克服する為にはSCM推進協議会の活動が重要であり、「ガイドライン」の実践及び「経営トップ合同会議」をもって実効性をもたせ取引改善を推進させて頂きたい。今後の海外との競争激化の中では我が国の長いサプライチェーン全体の「構造改革」が必要であり、繊維産業の「全体最適」を前提に「情報の共有化」を推進する重要性がある。本年の「アゾ染料」に対応した自主基準策定の過程では繊維産業各々の業界の利害

を超えた業界団体の活動が機能して出来上がったと感じている。「情報の共有化」等の活動は我が国にとって課題であり、繊維産業に於ける「情報の共有化」推進事業への経済産業省として協力をしていきたい」と挨拶をした。

議事では、「平成23年度事業報告及び決算報告」「平成24年度事業計画及び事業予算」「定款の一部改定」等についての審議が行なわれ、全ての議案については、満場一致で承認された。

詳細は以下の通り。

- ・平成23年度事業報告

http://fisp.gr.jp/wp/wp-content/uploads/h23_houkoku.pdf

- ・平成24年度事業計画

<http://fisp.gr.jp/about/jkeikaku.html>

- ・平成24年度役員名簿

<http://fisp.gr.jp/about/yakuin-2.html>

◇平成24年度自家発電設備導入促進事業費補助金について◇

経産省資源エネルギー庁より標記委託事業の公募がありましたのでお知らせします。

平成24年度自家発電設備導入促進事業費補助金（3次補正予算繰越分）に係る交付対象事業者の公募については、公募要領の変更及び、公募期間の延長となっております。

主な内容は以下のとおりです。

1. 公募要領の主な変更点について

- 政府が今夏の電力需給対策を公表した平成24年5月18日以降で交付決定日より前に発生した経費も補助対象とします。（公募要領P. 3）
- 自家消費の目的で自家発電設備の設置等を行う場合に、需給調整契約等に基づく稼働に要した燃料費も補助対象とします。（公募要領P. 3）

※ 上記変更に伴い、申請書類等にも変更がありますので詳細は公募要領でご確認下さい。

2. 公募期間の延長について

（延長前）平成24年5月25日（金）～同年6月15日（金）17時（必着）

（延長後）平成24年5月25日（金）～同年6月29日（金）17時（必着）

3. 応募書類の提出先及び問い合わせ先

名称及び担当課	所在地及び連絡先電話番号	所轄する区域
東北経済産業局 資源エネルギー環境部 電力・ガス需給対策室	〒980-8403 仙台市青葉区本町 3-3-1 仙台合同庁舎 TEL：022-221-4817	東北電力株式会社の供給区域内
関東経済産業局 資源エネルギー環境部 電力事業課	〒330-9715 さいたま市中央区新都心 1-1 さいたま新都心合同庁舎 1 号館 TEL：048-600-0381	東京電力株式会社の供給区域内
中部経済産業局 資源エネルギー環境部 電力事業課	〒460-8510 愛知県名古屋市中区三の丸 2-5-2 TEL：052- 951-2797	中部電力株式会社の供給区域内
中部経済産業局 電気・ガス事業北陸支局 開発計画室	〒930-0856 富山県富山市牛島新町 11 番 7 号 富山地方合同庁舎 3 階 TEL：076-432-5589	北陸電力株式会社の供給区域内
近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 電力事業課	〒540-8535 大阪市中央区大手前 1-5-44 TEL：06- 6966-6046	関西電力株式会社の供給区域内
九州経済産業局 資源エネルギー環境部 電力事業課	〒812-8546 福岡県福岡市博多区博多駅東 2 丁目 11 番 1 号 福岡合同庁舎本館 TEL：092- 482-5517	九州電力株式会社の供給区域内

（補助制度全体にかかる問い合わせ先）

資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 TEL：03-3501-2503

公募要領等、詳細に関しては下記 URL をご参照ください。

※（資源エネルギー庁 HP）

<http://www.enecho.meti.go.jp/info/tender/tenddata/1206/120611a/120611a.htm>

◇ 経済産業省人事異動 ◇

○ 6月1日付

新

旧

三上 善功 様

大臣官房調査統計グループ
構造統計室 参事官補佐

製造産業局繊維課
課長補佐（織物担当）

大隅 恵枝 様

製造産業局繊維課
課長補佐（織物担当）

貿易経済協力局保健課
課長補佐

◇ 「資金調達ナビ」最新の支援情報(全国版) ◇

中小機構では、J-Net21 スタッフが全国の省庁や都道府県庁、支援センターなどの公的機関のサイトに発表されている WEB 情報を収集し、リンク情報として紹介しています。資金制度、募集中の資金情報を資金調達の目的、方法、都道府県別に検索できますので実施されている事業にあわせて情報を入手することが出来ます。

中小機構ホームページ <http://j-net21.smrj.go.jp/raise/index.html>
(日絹ホームページからもリンクしていますので御利用下さい)
(全国版)

2012/6/12 掲載

平成 24 年度自家発電設備導入促進事業費補助金(平成 23 年度 3 次補正予算繰越分)に係る 2 次公募の公募要領の変更及び、公募期間の延長 (経済産業省 資源エネルギー庁)

平成 24 年度自家発電設備導入促進事業費補助金(3 次補正予算繰越分)に係る交付対象事業者の 2 次公募について、公募要領の変更及び、公募期間が延長します。

・募集期間：2012/5/25～2012/6/29

2012/6/8 掲載

平成 24 年度中小企業高度グローバル経営人材育成事業費補助金の申請を 6 月 15 日(金)より受け付けます (中小企業庁)

中小企業者が、海外における新たな事業展開を図る場合に、事業計画の策定等の段階から専門人材の知識やノウハウ等の習得を通じた社内人材の育成を支援し、中小企業のグローバルな活動の促進、経営力の強化を図ることを目的としたものです。

・募集期間：2012/6/15～

2012/6/4 掲載

平成 24 年度「内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業(インドとの繊維産業高度化推進事業)」委託先の公募 (経済産業省)

高感度、高品質、高機能など、付加価値の高い日本製テキスタイルを受容可能な富裕層が多数存在するインド市場において、その認知度向上及び販路開拓を目的とした事業を実施し、我が国繊維産業のインド市場開拓の促進を図ることとします。

・募集期間：2012/6/4～2012/6/26

2012/5/29 掲載

均衡待遇・正社員化推進奨励金 （厚生労働省）

パートタイム労働者や有期契約労働者の雇用管理の改善を図るため、正社員への転換制度や正社員と共通の処遇制度などを設け、実際に制度を適用した事業主に対して支給する奨励金です。

2012/4/11 掲載

試行雇用(トライアル雇用)奨励金 （厚生労働省）

業務遂行に当たっての適性や能力などを見極め、その後の常用雇用への移行や雇用のきつかけとするため、職業経験、技能、知識等により就職が困難な求職者を試行的に短期間雇用(原則 3 か月)する場合に奨励金が支給されます。受給額は対象労働者 1 人につき、月額 40,000 円、支給上限 3 か月分までです。

2012/4/9 掲載

中小企業再生支援協議会における新たな再生支援手法について(PDF ファイル)

(中小企業再生支援全国本部)

新たな中小企業再生支援手法として、『中小企業再生支援協議会版「資本的借入金」』の考え方を取り纏め、運用を開始しました。

2012/4/2 掲載

3 年以内既卒者トライアル雇用奨励金(PDF ファイル) （厚生労働省）

卒業後も就職活動を継続中の新規学卒者の方(高校・大学等を卒業後 3 年以内の方)を正規雇用へ向けて育成するために、まずは有期雇用(原則 3 カ月)で雇用し、その後、正規雇用に移行させる事業主の方に奨励金を支給します。

2012/4/2 掲載

3 年以内既卒者(新卒扱い) 採用拡大奨励金(PDF ファイル) （厚生労働省）

卒業後 3 年以内の大学等の既卒者も応募可能な新卒求人を、ハローワークまたは新卒応援ハローワークに提出し、3 年以内既卒者を正規雇用した事業主の方に奨励金を支給するそうです。

2012/4/2 掲載

被災者雇用開発助成金 拡充の案内 （厚生労働省）

東日本大震災による被災離職者または被災地域に居住する求職者をハローワーク等の紹介により継続して 1 年以上雇用する予定で雇いいれる事業主に対して、助成金を、6 カ月ごと 2 期に分けて支給する制度です。この助成金の対象となる労働者を 10 人以上雇い入れ、1 年以上継続して雇用した場合、1 事業主につき 1 回、助成金の上乗せを行います。

2012/4/2 掲載

特定求職者雇用開発助成金「高年齢者雇用開発特別奨励金」 （厚生労働省）

雇入れ日の満年齢が 65 歳以上の離職者をハローワーク若しくは地方運輸局又は適正な運用を期すことのできる有料・無料職業紹介事業者若しくは無料船員職業紹介事業者の紹介により新たに一週間の所定労働時間が 20 時間以上かつ 1 年以上継続して雇用する労働者として雇い入れること（派遣雇用や有期契約雇用の場合も契約の実態から判断して 1 年以上の雇用継続が確実に見込まれると認められる場合は対象となります。）

2012/4/2 掲載

特定求職者雇用開発助成金「特定就職困難者雇用開発助成金」 （厚生労働省）

高年齢者（60 歳以上～65 歳未満）、障害者等の就職困難者をハローワーク若しくは地方運輸局又は適正な運用を期すことのできる有料・無料職業紹介事業者若しくは無料船員職業紹介事業者の紹介により、新たに継続して雇用する労働者として雇い入れる事業主に対して賃金相当額の一部の助成を行います。

動 向

- 5 月 2 8 日 日本繊維倶楽部平成 2 4 年度第 2 回セミナー「繊維午餐会」及び平成 2 4 年度第 2 回理事会・総会
- 5 月 2 8 日 日本衣料管理協会 社員総会
- 5 月 2 9 日 シルクセンター国際貿易観光会館 通常理事会
- 5 月 3 0 日 繊維評価技術協議会 通常総会
- 5 月 3 0 日 全日本きもの振興会 理事会・通常総会
- 5 月 3 1 日 全国中小企業共済財団 第 1 5 2 回評議員会
- 5 月 3 1 日 日本繊維産業連盟 第 6 0 回繊維通商問題研究会
- 6 月 1 日 中金会 平成 2 4 年度通常総会
- 6 月 5 日 当会平成 2 4 年度絹・合繊維物普及事業に係る審査会
- 6 月 6 日 繊維産業流通構造改革推進協議会 平成 2 4 年度通常総会
- 6 月 6 日 繊維貿会館 定時理事会
- 6 月 8 日 大日本蚕糸会 第 2 回蚕糸褒章等選考委員会
- 6 月 1 2 日 日本アパレル・ファッション産業協会定時総会
- 6 月 1 3 日 全国中央会 理事会・総会
- 6 月 1 9 日 全日本帯地連盟 小委員会
- 6 月 1 9 日 中央職業能力開発協会 第 2 4 回理事会及び第 3 3 回通常総会
- 6 月 1 9 日 第 4 期日本ファッション・ウィーク推進機構 定時社員総会
- 6 月 2 1 日 大日本蚕糸会 評議員会

6月21日 繊維産業流通構造改革推進協議会平成24年度第1回取引改革委員会
6月22日 商工中金 第4回定時株主総会

会議予定

- ☆ 中央蚕糸協会 第75回通常総会及び理事会
6月25日(月) 11時 於 蚕糸会館
- ☆ 日本絹業協会 平成24年度第1回理事会
6月25日(月) 14時 於 蚕糸会館
- ☆ 日本繊維産業連盟 第61回繊維通商問題研究会
6月28日(木) 13時30分 於 繊維会館
- ☆ JETRO「中小企業のための模倣品対策セミナー ～中国・インド・ASEAN 編～」
7月 3日(火) 14時 於 JETRO本部
- ☆ 厚生労働省 平成24年度 卓越した技能者表彰 部門別審査会
7月 5日(木) 10時 於 厚生労働省
- ☆ IFI 「感謝の集い」 懇親パーティ
7月 6日(金) 18時 於 第一ホテル両国
- ☆ 日本繊維産業連盟 7月度常任委員会
7月23日(月) 14時 於 東海大学 校友会館

イベント

- ☆ 2012 Shenzhen International Trade Fair for
Apparel Fabrics and Accessories(深圳国際繊維博覧会)
7月 8日(日)～10日(火) 9時～17時(初日 9時30分より)
会場: Shenzhen Convention & Exhibition Centre(中国深圳市)